



長三州(ちやうさんしゅう) 長三州は、天保4年(1833)に、現在の分県日田市馬原(当時幕府領)に生まれました。日田の有名な瀬瀬窓の咸宜園に学び、優秀な成績をおさめ学者の道を期待されましたが、国事に奔走することを選び、尊王攘夷志士と交わりました。

万延元年(1860)長州藩の藩校明倫館で講義を行ったところから長州藩と関係を持ち、奇兵隊ができた時に三州も入隊。下関戦争、戊辰戦争で戦いました。また、山口藩議政局書記に就任し、長州藩の学制改革などを進めました。三州が日田出身でありながら長州三筆に数えられるのは幕末に長州との深くかかわったためとおもわれます。

明治新政府では文部省で学制の制定に尽力しました。明治10年の習字の教科書の手本は三州の書です。三州は唐の書家顔真卿の書をもっぱら学び、近代日本における顔真卿の再評価の元となりました。

明治12年(1879)全ての職を退き、以後は書家文人として生き、名声を博すとともに、天皇や政界の要人をふくめ多くの弟子を育てました。

市内における長三州の書を彫った碑は、大内柵の「脱兵招魂碑」と湯田赤妻の「錦小路頼徳碑」があります。

三州は脱隊騒動のときに鎮圧する側でしたし、七卿落ちの一人錦小路頼徳には奇兵隊時代に面識があったとおもわれます。

(菜香亭に書はありませんが、長州三筆の一人として紹介をしました。)



赤妻神社にある「錦小路頼徳碑」

似有

国立国会図書館蔵
長三州習字の教科書の一部
のところに顔真卿の特徴が出ている

企画展

漢詩墨痕

ギャラリートーク



山本香澄学芸員が漢詩をわかりやすく面白く...

平成30年2月1日から3か月間、3回に分けて料亭菜香亭所蔵の漢詩の掛軸を展示する企画展「漢詩墨痕」を維新男子のセンチメンタルを開催。期間中は菜香亭初のギャラリートークを開催しました。講師は、山口市歴史民俗資料館の山本香澄学芸員です。古文書が読め、漢詩にも造詣が深いという事で今回掛軸の翻刻をして頂き、初めて何と書いてあるか分かりました。その成果を発表するもので、計3回開催し、いつも20名近い参加者にぎわいました。

香山のふもと〜洞春寺の歴史

平成30年2月17日(土)夜 大広間で講演会「香山のふもと〜洞春寺の歴史」を開催しました。講師は、洞春寺の深野宗泉住職です。洞春寺といえば戦国時代の大名毛利元就を祀った菩提寺です。また、現在地は大内氏時代の国清寺や観音寺の遺構が残り重要文化財に指定されています。

また、幕末は当時同地にあった寺の住職が佐幕派とみなされて暗殺されたり、山口移鎮後の武器庫になって奇兵隊に押し掛けられるなど、激動の時代に翻弄されています。



それら盛り沢山な豊富な歴史を話され、84名の参加者にとって、歴史の重なりと重みに圧倒される時間になりました。



マル住職でも馴染みの洞春寺。大内氏時代からの由緒あるお寺です。

生誕101年おごうさんアルバム



おごうさんのブルマー姿。スパイクを履いて

菜香亭の5代目で最後の主人だった「おごうさん」こと齊藤清子さんは、大正6年生まれ。

おごうさんは山口高等女学校時代、陸上部に所属、走り高跳びの花形選手で昭和8年には県体で新記録を樹立しました。女学生のあこがれの的でしなやかな長い脚、お下げ髪を揺らしグラウンドを疾走する姿にみな熱いまなざしを送っていたそうです。

老舗料亭菜香亭を60年に渡り切り盛りした体力と精神力はここで培われたのかもしれない。



昭和8年ごろ、山口高女の陸上部は黄金時代で、「カモシカ少女群」と呼ばれていた。おごうさんは中央の優勝カップのすぐ左。



大道の海へ 海水浴に行ったときのおごうさん

菜香亭 春のコンサート 心に太陽を

3月17日(土)に菜香亭大広間でコンサートを開催しました。「ソレイユトリオwithハタス」と山口県立大学手話サークル「幸せの星」のみなさんのステージをお楽しみいただきました。



ソレイユトリオwithハタスの華やかなステージ

「ソレイユトリオwithハタス」のステージは「花燃ゆ」のテーマで華々しく始まりました。幕末の志士であり、明治政府を牽引した伊藤博文・井上馨・山県有朋が宴会したこの菜香亭にびつたりのオープニングでした。春らしい選曲と着物姿の美しさで菜香亭も春爛漫の雰囲気になりました。

県立大学手話サークル「幸せの星」のみなさんには東日本復興支援ソング「花は咲く」の手話を披露してもらいました。手話のレクチャーもあり来場のみなさんにも大変好評でした。



県立大学手話サークル「幸せの星」

「ソレイユトリオwithハタス」の第2ステージは、オリジナル曲に加え「情熱大陸」「ジュピター」などの心に沁みる名曲の熱演でした。アンコールも含めて、あつという間の2時間。拍手の渦に来場のみなさんの感激が伝わってきました。

.....

本コンサートは東日本復興支援のイベントとし第7回目になりました。

館内に設置した募金箱に多くの支援金をお寄せいただきました。総額56,814円 となりました。

すべて「ふくしま子ども寄附金」「山口東北人会」に お預けして、復興支援に活用していただきます。ご協力誠にありがとうございました。



今秋は山口ゆめ花博の花博クリエーターズとして活躍されます。会いにいきましょう!

西の菜時記

平成30年3月30日発行
第48号
発行元: 山口市菜香亭
指定管理者
特定非営利活動法人
歴史の町山口を甦らせる会

西の菜時記

平成30年3月20日発行
第48号
発行元: 山口市菜香亭
指定管理者
特定非営利活動法人
歴史の町山口を甦らせる会